

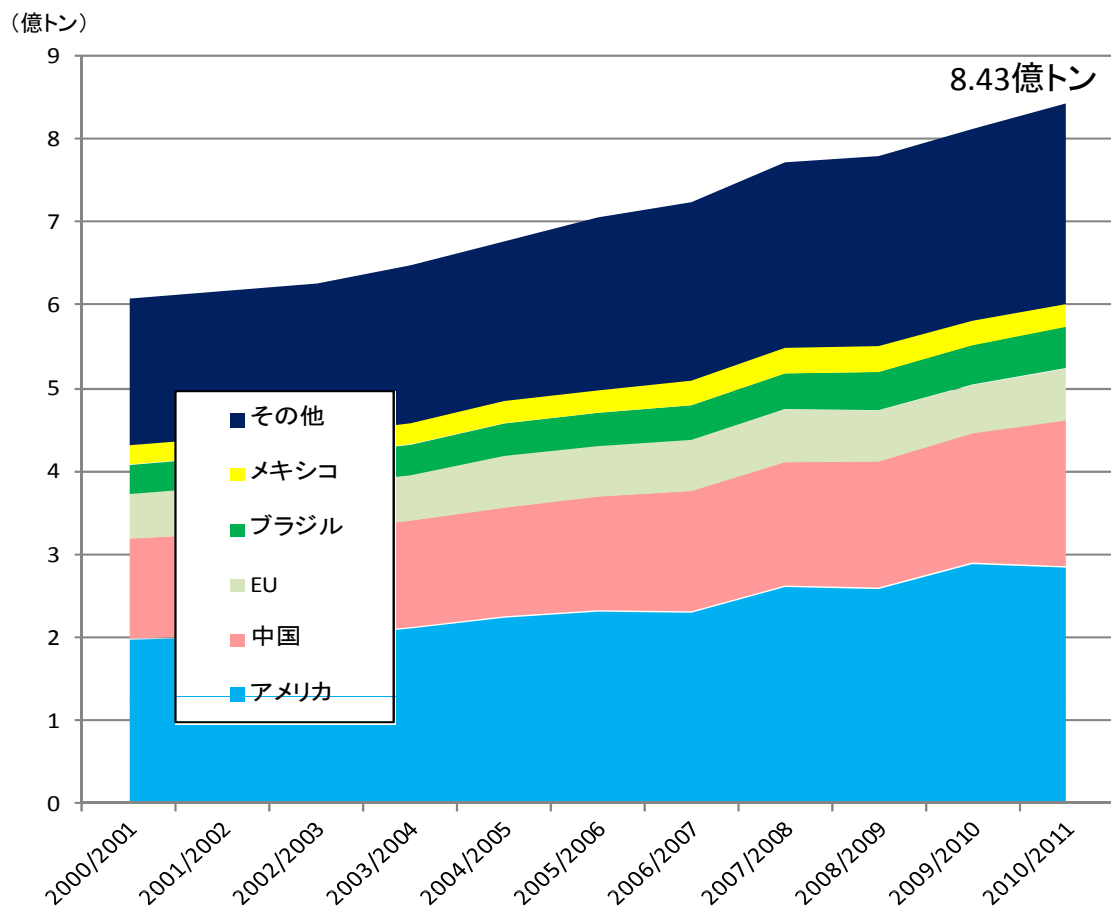
穀物(とうもろこし)輸入を 取り巻く環境について

平成24年7月5日
国土交通省 港湾局

世界における穀物（とうもろこし）の消費量と輸入量の状況

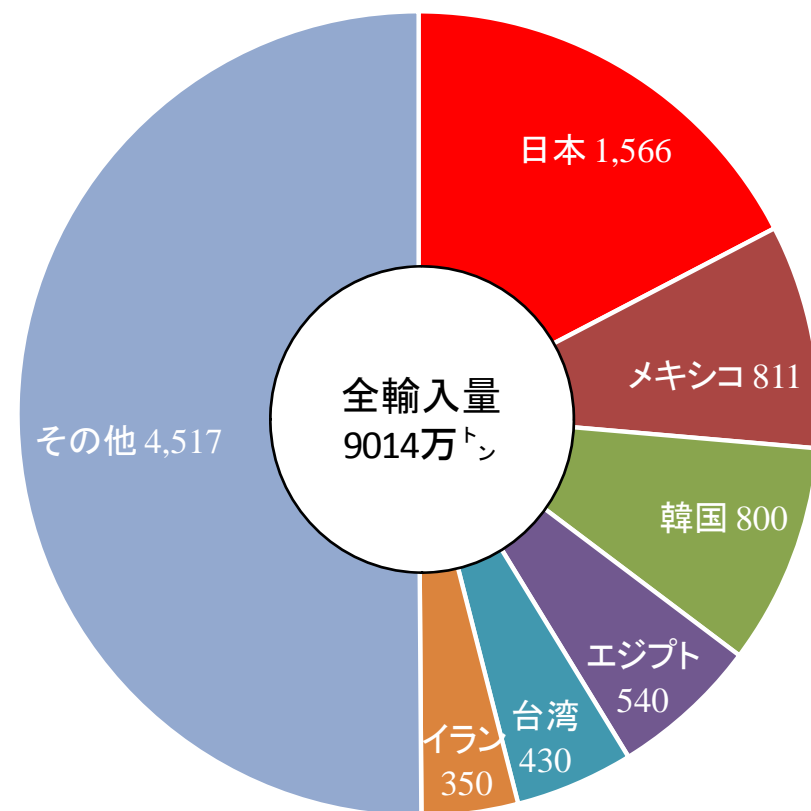
- アメリカと中国をはじめとして、世界のとうもろこし消費量は年々増加している。
- 日本は世界最大のとうもろこし輸入国である。

【世界のとうもろこしの消費量の推移】



出典：USDA「PS&D」より国土交通省港湾局作成
 （一部欠損データについては、港湾局推計により補間）

【世界のとうもろこしの輸入量(2010/2011)】



出典：USDA「PS&D」より国土交通省港湾局作成

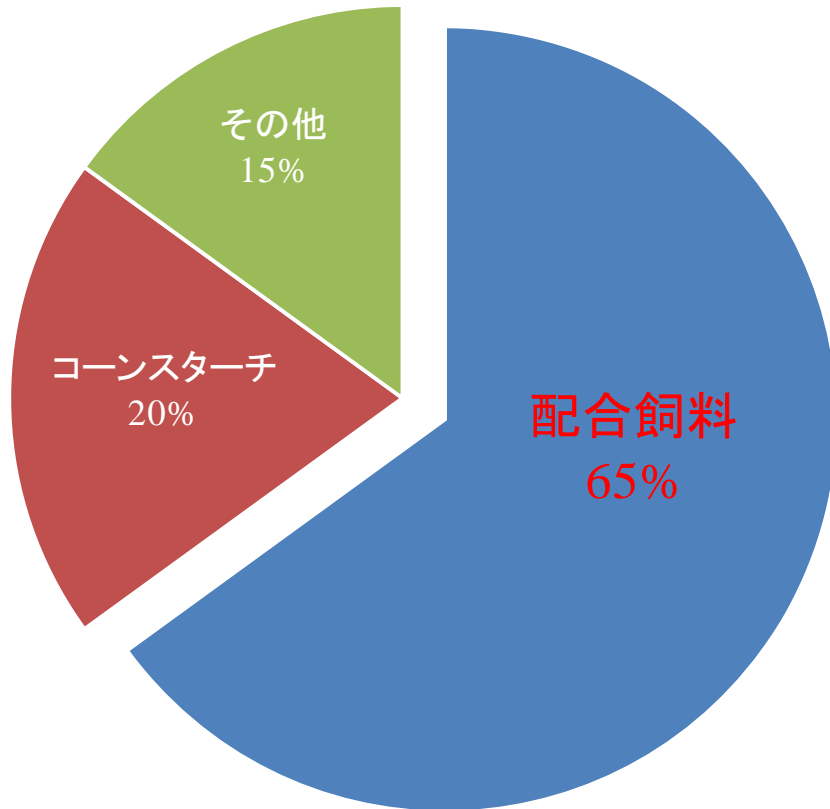
日本においてとうもろこしが必要不可欠な理由

- 日本で消費されるとうもろこしの65%は配合飼料に用いられている※¹。
- 配合飼料の約半分にはとうもろこしが配合されており※²、日本の畜産業を支える配合飼料の生産にはとうもろこしが必要不可欠である。

※¹日本スターチ糖化工業会HPより

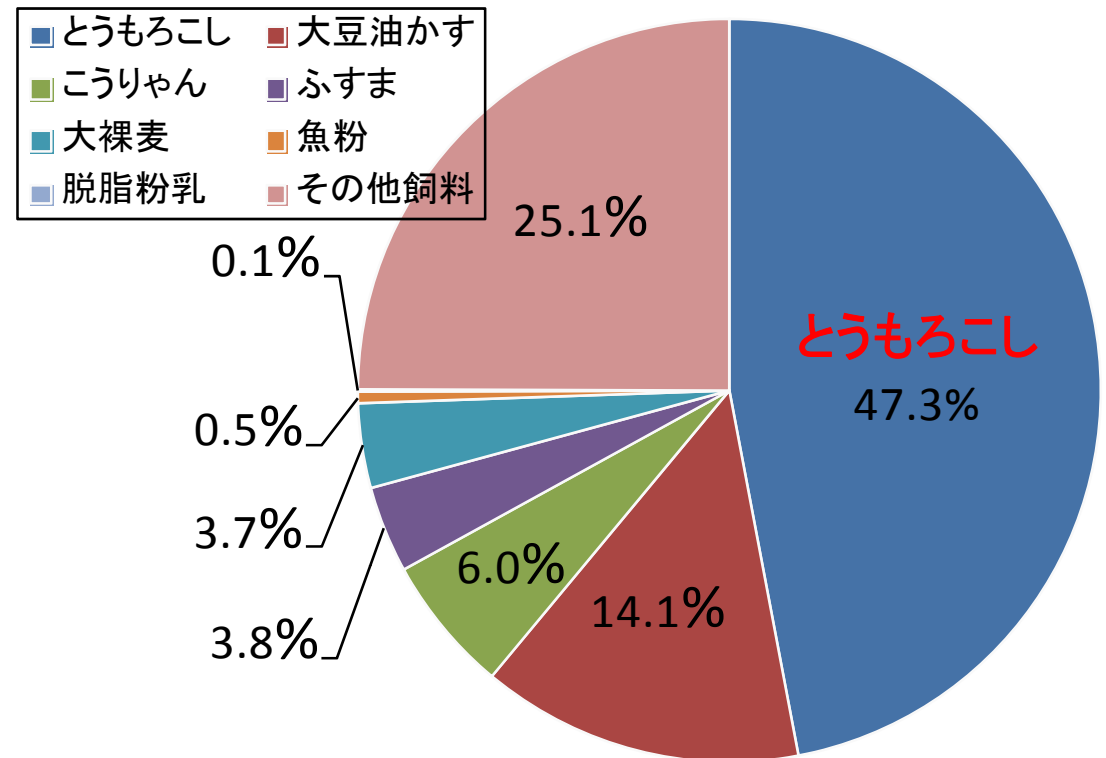
※²飼料栄養学に基づく配合割合

【日本におけるとうもろこしの用途別割合】



出典：日本スターチ糖化工業会HPより

【配合飼料に占めるとうもろこしの割合(重量ベース)】

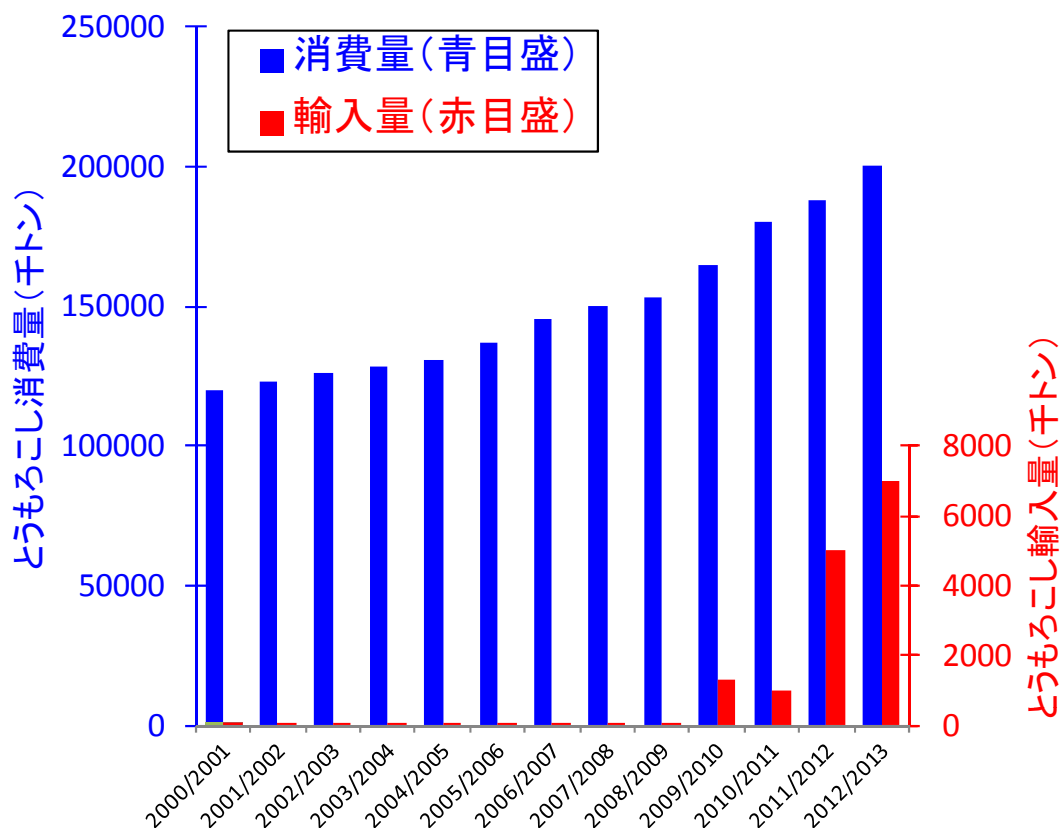


出典：(社)配合飼料供給安定機構HPより国土交通省港湾局作成

とうもろこし輸入国としての中国の台頭

- 中国のとうもろこし消費量は年々増加しており、近年は輸入量が増加している。
- 船舶の大型化への対応において、日本は中国に遅れている。
- とうもろこしを巡る競争の激化の中で、日本は調達コストにおいて不利となる恐れがある。

【中国のとうもろこしの消費量と輸入量の推移】



出典：USDA「PS&D」より国土交通省港湾局作成

【穀物輸入港における岸壁水深の比較】

<穀物輸入港(隣国)>

国名	港名	最大岸壁水深 (m)
中国	ターリエン 大連	15.0
	チンファンダ 秦皇島	13.0
	チンタオ 青島	13.5
	リーチャオ 日照	15.0
	ニンボウ 寧波	14.5
	フクシュウ 福州	12.0
	ホッカイ 北海	14.5
	コウホク 黃埔	13.0

<穀物輸入港(日本)>

国名	港名	最大岸壁水深 (m)
日本	釧路	12.0 [16.0]
	苫小牧	14.0
	八戸	13.0
	鹿島	12.0
	名古屋	12.0 [14.0]
	清水	12.0 [14.0]
	衣浦	12.0
	神戸	12.5
	水島	12.0 [14.0]
	志布志	13.0
	鹿児島	12.5

■ : 最大岸壁水深14mを超える港

「最大岸壁水深」欄の[]は、港湾計画上の最大水深を表す

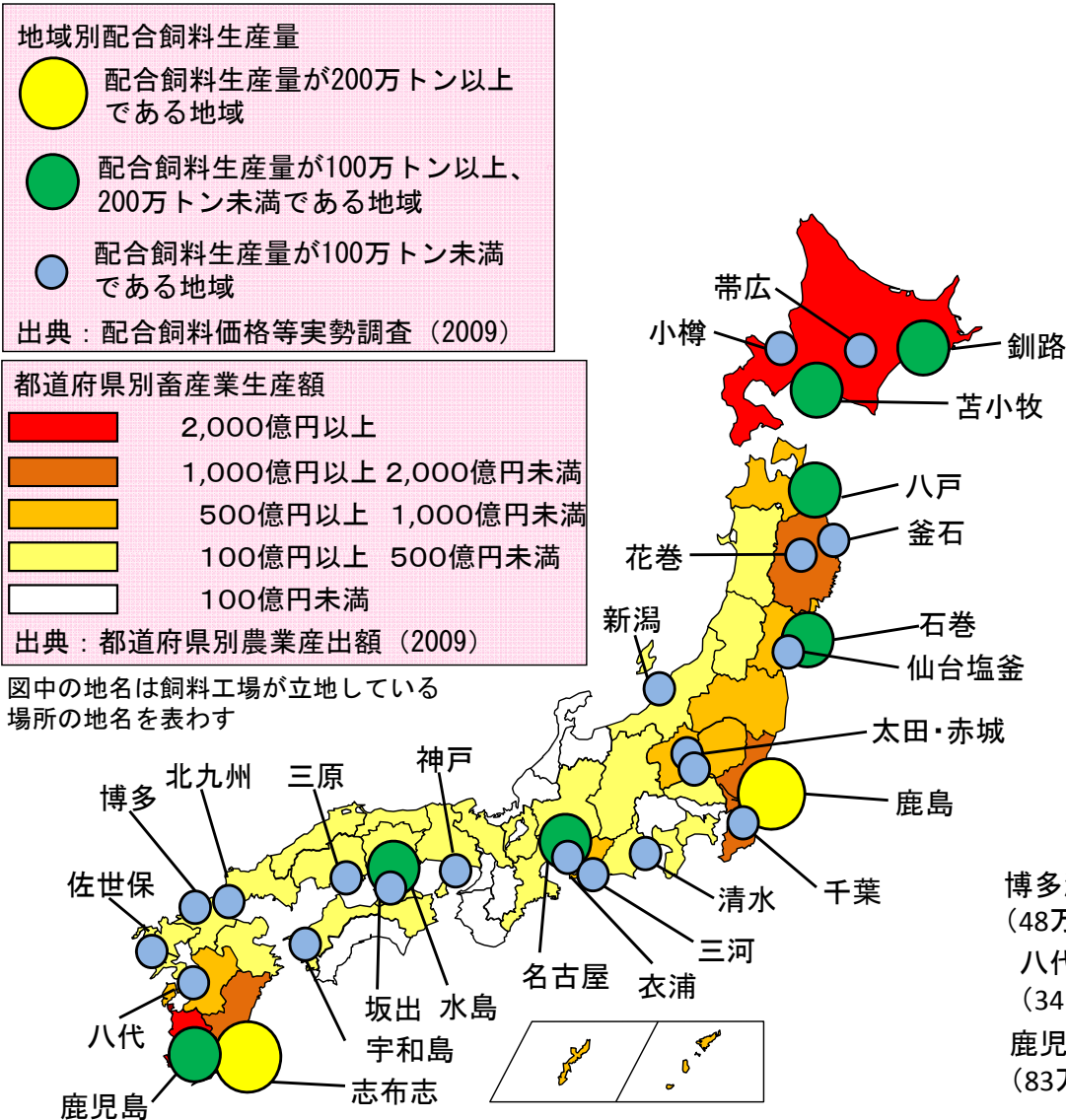
出典：企業ヒアリング、各港湾HP

Lloyd's Register「Ports&Terminals Guide」、Lloyd's「PORTS OF THE WORLD」、Shipping Guides「GUIDE TO PORT ENTRY」等より国土交通省港湾局作成(2010. 4)

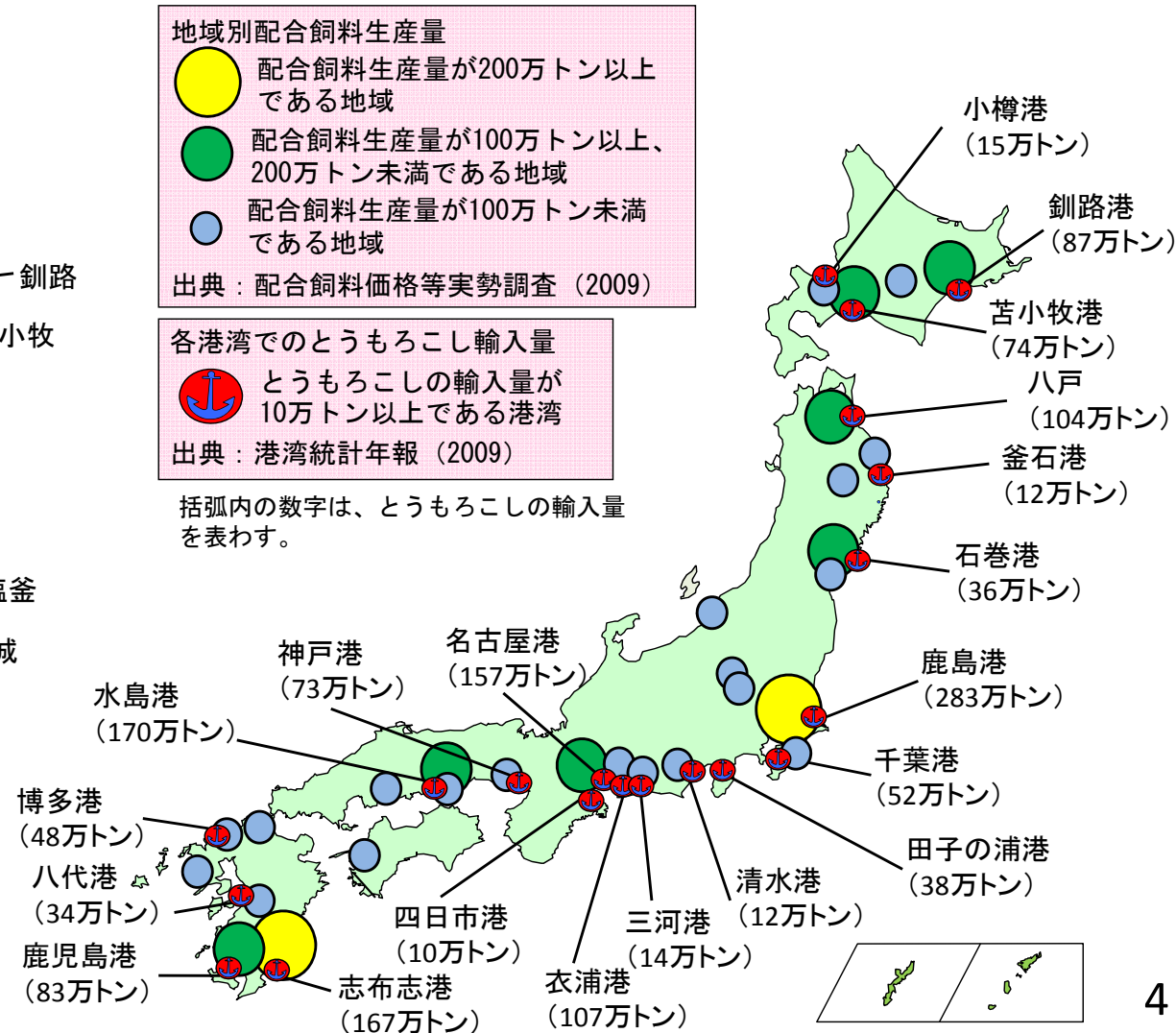
とうもろこし輸入港湾の周辺における飼料工場の立地状況

- 畜産業が盛んな地域の近傍に多くの飼料工場が立地している。
- 飼料用とうもろこしは北米等からの輸入に依存しており、港湾の周辺に飼料工場が集積している。

都道府県別の畜産業規模と地域別の配合飼料生産量



港湾におけるとうもろこし輸入量と地域別の配合飼料生産量



国際バルク戦略港湾（穀物）の概要

目標



- 2015年まで 現在主力となっている輸送船舶（パナマックス船（岸壁水深：14m程度））の満載での入港に対応。
- 2020年まで パナマ運河の拡張や一括大量輸送による物流コスト削減を見据え登場する最大級の輸送船舶（ポストパナマックス船（岸壁水深：17m程度））の満載での入港に対応。

平成23年5月に国際バルク戦略港湾を選定

釧路港、鹿島港、名古屋港、水島港、志布志港





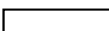
なお、「清水港・田子の浦港」に関しては、次世代大型船舶について、名古屋港をファーストポートとし、これと連携しつつ対応を図ることとする。

<凡例>

-  国際バルク戦略港湾 ※1
-  とうもろこし輸入量が10万トン以上の港湾

※1 右図の貨物量はとうもろこしの輸入量（2009年実績値）
（コンテナ貨物は除く）
出典：「港湾統計（年報）2009」

都道府県別畜産業生産額（2009年）

-  2,000億円以上
-  1,000億円以上 2,000億円未満
-  500億円以上 1,000億円未満
-  100億円以上 500億円未満
-  100億円未満

出典：都道府県別農業産出額（H21）

国土交通省港湾局作成

